

謹賀新年



社子屋講座

「産山の長老たちから受け継ぐしめ縄づくり」 のご報告

地域おこし協力隊：堀江

産山社子屋とは、農業の営みや食文化、豊かな自然、歴史・文化、先人の知恵など、私たちを取り巻く全ての事象を仲間と一緒に学び、その素晴らしさを発見するという楽しくて新しい学びの場です。

12月16日（日）、産山地区の老人会の方々に先生に、社子屋講座が開催されました。あいにくの雨で、寒い中でしたが、参加者も老人会の方々も、寒さをものともせず取り組んでおられました。

始まる前の数分の出来事、乙宮の佐藤春作さんが、窓際に釘と段ボールで何やら作業を始められたかと思ったら、各地のしめ飾りや本を展示する、小さな博物館のような、すてきなスペースがあっという間にできあがりました。

そして、しめ縄づくりが始まると、皆様はそれぞれ思い思いのやり方で縄を編み始めました。手作りの治具で編んでおられる方、手と足



だけで編まれる方。中には二人がかりで太い縄を編う人も。

そして、参加者の中に、小学生の女の子が一人。その子の覚えが早いこと。たいていの人が、何本かやるうちにできるようになるのですが、その女の子が最初の一本で縄編いをモノにしたのを見て、一同、子どもの物覚えの速さに、ただ驚くばかりでした。

参加者の皆様は、手が覚え、手が編ってくれる感覚に夢中になったり、目の前で繰り広げられる、お年寄りの貴重な知恵や技に魅入ったりと、普段は味わうことのできない驚きや楽しさを体験していただけたようです。



地域おこし協力隊通信

(堀江)

村民の皆様、明けましておめでとうございます。
私は昨年の一月に産山に来て、ちょうど一年になりました。村民の皆様のおかげで、今までになく充実した楽しい一年を過ごさせていただき、感謝しかありません。今年もよろしく願い申し上げます。

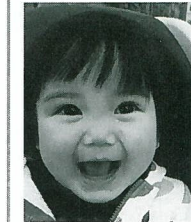
一年を振り返ると、広報うぶやま10冊分位になりそうなので、やめておきますが、産山に来ていちばんすごかったことは、食べ物にしろ、暮らしや仕事の不便の解決にしろ、その辺にある物で、知恵を出しモノや道具をつくり、大抵のことはやってのけてしまうという、人間らしい豊かな文化やスピリッツが、探せばまだまだ色濃く残っているところ。現代の何でも買って済ませてしまう時代の中においては、むしろ大変価値のあることだと思います。

今年は、そんな産山スピリッツを私も受け継ぎ、産山にある物で商品を開発したり、そんな文化を共有する場をつくったり、自分の暮らしをつくったりする一年にしたいと思います。

写真：1.井廣明さん監修、山にある材料で作る火断ち棒
2.田植えのときに活躍した西林キヌ子さんの苗バッグ
3.藁で束ねられた藁



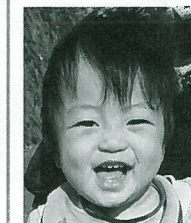
☆佐藤 あみちゃん 穂司さん ちさとさん 三女 (産山)



1月9日生まれ

●名前の由来
明るく活発で、周りからも親しみをもちて呼んでもらえるようにと名付けました。
●こどもへーき
いつも笑顔に癒されているよ♡兄妹と仲良く元気に成長して下さい。
●みんなへーき
少し人見知りしますが、タッチやバイバイ得意です！産山のみなさん、よろしくお祈りします。

☆井 統麻ちゃん 剛さん 恵子さん 次男 (中田尻)



1月9日生まれ

●名前の由来
元気でたくましく生きてほしいという願いを込めて名付けました。
●こどもへーき
いつも笑顔に癒されています。これからも周りの人を癒してください。
●みんなへーき
見かけたら声を掛けてくださいね。癒します。

文芸のいずみ

短歌

クリスマス 職員さんの出し物で
笑い転げて 病気が治る
上山鹿東 井 千ドリ

ここに嫁て 五十余年の歳月は
義母の教えに 今がある我
初日の出 おさな児の目に
キラキラと 何を祈るか
両手合わせて

久しぶり 帰省の孫とまくら置き
かすかないびき 今も変わらず
中田尻 雪井 早苗



ガラス戸の しずくぬぐいて
見る外の ドーラン垣根
師走なかばの
花々の 若芽は眠る 土深く
長き冬場を こらえこらえて
五年など 無理と云わずに
生き行かん 霜ふる朝の
ひとりきみと
山鹿 佐藤ヨシ子

俳句

古稀迎え 我が人生も黄昏に
想い起すは 青春の日々
山鹿 酒井 耐子

歌心 少しは覚えん春来れば
さざん花の 花散りしきぬ
夜のしぐれ
子のかえり 待てば日暮るる
夕べかな
山鹿 佐藤ヨシ子



赤ちゃんこんにちわ

・進 海颯くん
父 貴斉様
母 友美様 (片俣)

お悔やみ申し上げます

・小野 サツ子 様
十二月六日没
(小園)

(平成30年12月21日提出)

熊本県子牛市場品種別セリ成績表

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による
○市場セリ日：平成30年12月5日(水)～7日(金)

種別	性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
褐毛	県市場	去勢	224	674,402	▲20,927	311	2,169
	平均	メス	159	528,908	▲23,850	293	1,803
	産山牛	去勢	3	713,880	71,640	319	2,238
	平均	メス	2	491,400	▲23,220	276	1,784
黒毛	県市場	去勢	545	864,874	7,346	305	2,837
	平均	メス	392	769,635	20,291	280	2,744
	産山牛	去勢	17	907,518	43,518	305	2,973
	平均	メス	9	804,360	7,320	270	2,979

■産山村人口の動き(11月21日現在)

男.....794人
女.....723人
合計.....1,517人
世帯数.....628戸
男 出生 1人 死亡 0人
転入 0人 転出 1人
女 出生 0人 死亡 1人
転入 0人 転出 2人

年頭のご挨拶



産山村長

市原正文

明けましておめでとうござい
ます。平成最後の年となります
2019年の年頭にあたり、謹
んで新春のご挨拶を申し上げます。

村民の皆様におかれましては、
日頃より、村の取組みに対し
して格別なるご理解とご支援・
ご協力を賜り、心から感謝を申
し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、
国の経済対策によりまして、雇
用状況や所得環境が改善を見せ、
個人消費も回復基調となるなど、
全国的には景気の上昇が持続し
ているようでございますが、本
村を取り巻く環境は人口減少や
少子高齢化に伴う過疎化の進行、
後継者や担い手の不足、さら
にはJA阿蘇の支所統廃合の問題

など、喫緊の課題が山積してい
る状況でございます。村では、
これらの課題解決に向け、基幹
産業であります農林畜産業の振
興をはじめ、人口減少対策や雇
用増等の村全体の活性化を図る
地方創生事業の推進、第3セク
ターの経営改善に向けた改革の
実施、「産山村コミュニティプ
ラザ（小さな拠点）」の計画検
討などに全力で取り組んできた
ところでございます。

また、昨年は昭和63年から続
く「ヒゴタイ交流」の交流生及
び随行団の派遣が30周年を迎え
ました。これも一重に交流生等
のホームステイ受入れや積極的
な相互交流、長年に渡る友情関
係の構築など、村民の皆様によ
ります温かいご支援とご協力並
びに村施策へのご理解の賜物で
あると実感しており、心より御
礼申し上げます。

本年におきましても、従来か
らの取組みを更に充実させつつ、
子どもたちからお年寄りに至る
まで、村民の皆様が夢や生きが
いを持ち、安心して暮らすこと
で幸せを実感できるような産山
独自の村づくりを進めてまいり
たいと考えております。農林畜
産業の活性化や観光振興事業の
強化、第3セクターの経営改革、
移住定住の推進、教育・福祉環

境の充実など、私が掲げました
主要目標の具現化に向け、引き
続き村民の皆様のお力をお借り
しながら、積極的に各種事業に
取り組んでまいる所存ござい
ます。

さらに、近年は地震や豪雨災
害など、全国各地で自然災害が
頻発しております。本村におき
ましても、熊本地震や豪雨災害
からの復旧・復興の過渡期にあ
たり、今一度「防災」の重要性
を再認識し、災害に強い村づく
りを目指して、村消防団や関係
機関と連携した危機管理体制の
充実・強化を図ってまいります。
最後になりますが、本年も村
民の皆様と一体となった村づく
りに傾注し、私自身、着実に結
果を出すという覚悟を持って臨
んでまいります。あわせて、村
の実態・実情に応じた適切な村
政（財政）運営に努めてまいり
ますので、村民の皆様方におか
れましては、引き続き温かいご
理解とご支援、ご協力を賜りま
すようよろしくお願い申し上げます。

村民の皆様にとりまして、本
年が健やかで希望に満ちた年
になりますよう心からお祈り申
し上げまして、年頭のご挨拶と
いたします。



産山村議会議員

山本慶剛

新年あけまして、おめでとう
ございます。

村民の皆様におかれましては、
明るい希望に満ちた平成三十
一年の新春をお迎えのことと謹
んでお慶び申し上げます。また、
平素より村議会の活動に対し
まして、多大なるご支援とご協
力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2018年を表す漢字
一文字が「災」であったように、
昨年は大型台風の上陸や豪雨被
害、更には災害級の酷暑が続く
など、我々の生活や農家の皆様
の営農活動に大きな影響を与え
ました。まさに、異常気象と言
える一年でしたが、本年は災害
のない平穏な一年になることを

願ってやみません。

また、昨年は村民の皆様は村
政や議会の状況を詳細にお伝え
したいとの思いから、「議会だ
より」の発行をスタートしまし
た。毎号、広報委員会を中心に、
試行錯誤しながら制作しており
ますが、村民の皆様はわかりや
すく議会活動をお伝えするべく、
議員一同一生懸命作っております
ので、今後も引き続きご覧い
ただければ幸いです。

国においては、「地方創生」
の名のもと、それぞれの自治体
が自らの判断と責任で、地域の
実情にあった行政運営を進め
るとした地方分権・地域主権改
革の流れが一層加速する中で、
村民の皆様は負託を受けている
行政と議会、その二元代表制に
おける行政の監視機関として、
議会の果たす役割と責任は、
益々重要なものとなってきてい
ると強く感じております。そし
て、本村は急速な人口減少と少
子高齢化に直面した過疎地域で
ありますので、高齢者の生きが
いづくりや移住定住の促進によ
る集落の維持・活性化をはじめ、
基幹産業である農林畜産業の生
産基盤の更なる充実・強化、誘

客促進による観光産業の増益並
びに村第3セクター存続のため
の抜本的経営改革の断行、村独
自の子育て支援や教育環境の整
備など、村民が一丸となってい
これらの課題に立ち向かってい
なければなりません。

議会では引き続き、山積する
課題に対し、村民の皆様は信頼
と負託に応えられる議会の構築
に向け、議会機能の充実と時代
に即応した効率的で、わかりや
すい、開かれた議会とするべく、
努力してまいる所存であります。
終わりになりましたが、本年
四月は、統一地方選挙が予定さ
れております。私たち議員の任
期も残り僅かとなりましたが、
お年寄りから子どもまで、明
く心豊かで、笑顔の響きあう村
となるよう、村議会議員として
の誇りを持って、最後まで、全
力で議会活動に取り組んでまい
りますので、村民の皆様におか
れましては、これからも更なる
お力添えを賜りますようお願い
申し上げますとともに、村民の
皆様方の今年一年のご健勝とご
多幸を心からご祈念申し上げま
して、年頭のご挨拶とさせてい
ただきます。



11/27(火) あわてるな
ゆずって明日は 幸せ家族

～産山村交通安全協会ミニバレーボール大会～

今回で31回目となる産山村交通安全ミニバレーボール大会が、山鹿体育館で行われました。

各支部から8チームが参加し、山鹿Bチームが見事優勝を勝ち取りました。(準優勝 山鹿A・三位 産山C)

また、参加者の交通安全に対する意識高揚を目的に、交通安全標語コンテストを同時に行い、今回も素晴らしい標語が出されました。

※ 最優秀作品

「あわてるな ゆずって明日は 幸せ家族」【山鹿B】

※ 優秀作品

「全員が 締めて安全 シートベルト」【産山C】

「まもってね ほくのいのちと 交通ルール」【南部】



12/8(土) クリスマスリースを作ったよ

放課後児童クラブでクリスマスリース作りを行いました。材料として使った藤蔓、松ぼっくり、つるの実、柊の実全て子どもたちと一緒に取りに行きました。

まず、藤蔓に松ぼっくりや柊の実を手芸用ワイヤーで取付け、次にリボンやベルをつけました。最後に大きな中心のかざりを付けたり、銀色のつるの実をつけてできあがりしました。

リースを制作した男の子は「去年も作ったので作り方は知っていました。今年はホットボンドを使ったので早くできあがりしました。持って帰ってドアに飾ります」と嬉しそうに言っていました。



12/15(土)・16(日) 毎年恒例 餅つき交流会



山鹿地区



田尻地区

今年も、年末の恒例行事として、各地区の公民館活動の一環で餅つき交流会が行われ、地域の住民や子どもたちが大勢参加し、とても賑やかな交流会となりました。

12月15日(土)に行われた山鹿地区では、柚子やかぼちゃを練り込んだものなど、いろんな種類の餅が作られました。また、16日(日)に行われた田尻地区では、総勢約50名もの参加があり、子どもたちも積極的に杵つきを行い、大人顔負けの杵さばきを披露していました。

みんなで作った餅は、それぞれの地域で一人暮らしをしている高齢者の方々の自宅に届けられました。

※産山地区は今年度中止、南部地区は2月号で紹介予定です。

11/26(月) 消防用ホースタワー寄贈式

竹の畑消防格納庫前にて、消防用ホースタワーの寄贈式が行われました。

この寄贈は、前消防団長の酒井 幸徳氏から、平成30年春の叙勲において、消防功労により瑞宝単光章を受章した記念に、消防団発展のために寄贈していただきました。

今回寄贈された消防用ホースタワーは、竹の畑消防格納庫前に設置され、主に第2分団が訓練や火災時の消火活動に使用した消防用ホースを洗浄し、乾燥させる際に利用する予定です。



寄贈者の酒井 幸徳氏(写真中央)

11/29(木) 不法投棄パトロールを実施

産山村美化対策審議会において、不法投棄パトロールが実施されました。村から委嘱されている美化委員と役場事務局とで村内を巡回し、5箇所の不法投棄箇所を確認しました。

パトロールでは、空き缶、家庭ごみ、がれき等の不法投棄を確認し、今後の対応等を協議しました。

村民の皆様におかれましては、家庭ごみの収集等にご協力いただいているところですが、不法投棄のないよう適正なごみ出しのご協力をお願いします。



12/1(土) うぶやま保育園 クリスマス発表会

うぶやま保育園において、毎年恒例のクリスマス発表会が行われました。園児たちはこの日に向けて、遊戯や劇、歌や合奏など、毎日一生懸命に練習してきました。

発表会の当日、初めは緊張した面持ちの中でプログラムが進行していましたが、会場で家族の姿を見つけると勇気づけられたのか、体いっぱい楽しさを表現し、自信に満ち溢れた笑顔で出し物を披露していました。また、会場では、家庭の中で日頃あまり見せない子どもの表情や動きに魅了され、拍手や声援などを送り、温かい眼差しで見守っていました。

その中でも、今年最後となる13名のさくら組の園児たちは、産山学園の体育祭に引き続き、新たなヒップホップダンス「Jingle Bell Rock Y・M・C・A」を練習して、アップテンポな曲に負けず元気な掛け声と機敏な動きを披露しました。

最後にサンタクロースが鈴の音色とサンタの曲で入場し、「頑張ったみんなにプレゼントだよ!」と園児一人一人にプレゼントを渡しました。



11/2(金) 第62回産山村
ミニバレーボール大会

産山村ミニバレーボール協会主催の産山村ミニバレーボール大会が産山学園体育館で行われました。

前回の大会は7チームの参加でしたが、今回は産山学園の先生方も参加していただき、8チームの参加となりました。当日は日頃から練習されている方や、ぶっつけ本番の方もいらっしゃいましたが、みなさん怪我もなく、笑い声が出る楽しい大会となりました。

次回の大会は来年7月開催を予定しております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

参加チームと成績は以下のとおりでした。

●49歳以下の部

参加チーム:産山・山鹿・田尻・so japan(産山学園)

優勝:田尻 2位:山鹿

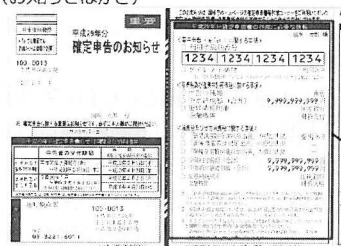
●50歳以上の部

参加チーム:産山A・産山B・山鹿・南部

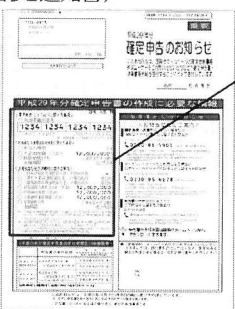
優勝:南部 2位:山鹿 (投稿者:佐藤 正博)



(お知らせはがき)



(お知らせ通知書)



「予定納税額」等の確定申告書の作成に必要な情報を記載

＜電子申告（e-Tax）に関する事項＞

○利用者識別番号

1234 1234 1234 1234

○ダイレクト納付

○所得税及び住民税特別税負担に関する事項

○申告の種類

○予定納税額（合計） 9,999,999,999 円

○振替納税利用 金融機関

○消費税及び地方消費税に関する事項

○簡易課税制度適用届出書の提出状況 提出あり

○課税事業者選択届出書の提出状況 二

○課税期間毎納税届出書の提出状況 二

○中間納付税額（合計） 9,999,999,999 円

○中間納付課税期間（合計） 9,999,999,999 円

○振替納税利用 金融機関

確定申告・住民税申告の準備をしましょう！

平成30年分所得の確定申告・住民税申告の受付が、平成31年2月18日から始まります。申告に必要な書類を整理し、領収書等をクリップ等にまとめておくと、申告書に記載するのがスムーズになります。

また、電子申告で提出することにより源泉徴収票等の添付書類が大幅に省略できます。電子申告をご家庭で行うには利用者識別番号の取得とパソコン、ICカード等が必要ですが、産山村の申告会場では、利用者識別番号があればICカード等不要で電子申告ができます。利用者識別番号の取得については、阿蘇税務署もしくは産山村役場住民課税務係までご相談ください。利用者識別番号を以前取得されたかたは、税務署からのハガキに記載されていますのでぜひご利用ください。

「働き方」が変わります!!

2019年4月1日から働き方改革関連法が順次施行されます。

①時間外労働の上限規制が導入されます！

時間外労働の上限について、月45時間、年360時間が原則となります。

②年次有給休暇の確実な取得が必要です！

使用者は、10日以上年次有給休暇が付与される全ての労働者に対し、毎年5日、時季を指定して有給休暇を与える必要があります。

③正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の不合理な待遇差が禁止されます！

同一企業内において、正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間で、基本給や賞与などの個々の待遇ごとに不合理な待遇差が禁止されます。

お問合せ先 熊本労働局雇用環境・均等室 (TEL 096-352-3865)



《役場電話番号》

●総務課	25-2211
●企画振興課	25-2211
●健康福祉課	25-2212
●住民課	25-2212
●経済建設課	25-2213
●教育委員会	25-2214

～くまもと観動プロジェクト～ 「人に教えたい」、「自慢したい」 地域の素材を大募集！

2019年開催の大型観光キャンペーンや、国際スポーツ大会で国内外から訪れる観光客にアピールする地域（観光）素材の募集を行っています。地域自慢の景色や情景、食、祭り、工芸、文化等を、写真（携帯電話等で撮影したものでもOK）にエピソード（120文字程度）を添えて、ご

応募ください。

詳細・応募はこちら:https://www.kuma-kan.com

応募締めきり:2019年2月10日(必着)
結果発表:2019年3月下旬

主催:熊本県、(公社)熊本県観光連盟、熊本日日新聞社

■お問い合わせ先／くまもと観動プロジェクト事務局 ☎096-361-3226 (熊本日日新聞社内)

放送大学 4月生募集のお知らせ

○放送大学は、平成31年度第1学期の学生を募集しています。

○10代から90代の幅広い世代、約9万

危険物取扱者試験案内

消防法の規定に基づき、平成30年度第4回危険物取扱者試験が次の日程で実施されます。

1 試験の種類、試験日等

試験の種類	試験日	願書受付期間		試験地
甲種	平成31年2月10日(日)	書面申請	平成31年1月4日(金) ～11日(金)	熊本市
乙種第1類 ～第6類				
丙種		電子申請	平成31年1月1日(火) ～8日(火)	

※ 詳しくは、試験案内をご覧ください。

2 願書等の配置場所

受験願書等は、(一財)消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局・熊本県内の各消防本部及び熊本県総務部市町村・税務局消防保安課に12月4日(火)以降配置します。

3 問合せ先

(一財)消防試験研究センター熊本県支部
熊本市中央区九品寺1丁目11番4号 熊本県教育会館4階 ☎(096)364-5005

消防設備士試験案内

消防法(昭和23年法律第186号)の規定に基づき、平成30年度第3回消防設備士試験が次の日程等で実施されます。

1 試験日及び願書受付期間等

試験種類	試験日	願書受付期間		試験地
甲種全類	平成31年3月17日(日)	書面申請	平成31年1月17日(木)～24日(木)	熊本市
乙種全類		電子申請	平成31年1月14日(月)～21日(月)	

※ 詳しくは、試験案内をご覧ください。

2 願書等の配置場所

受験願書等は、消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局・熊本県内の各消防本部及び熊本県総務部市町村・税務局消防保安課に12月18日(火)以降配置します。

3 問い合わせ先

(一財)消防試験研究センター熊本県支部 熊本市中央区九品寺1丁目11-4 熊本県教育会館4階☎(096)364-5005

夢 創造



産山学園8年生の関西方面への修学旅行

12月6日(木)から2泊3日の日程で、産山学園8年生が関西方面へ修学旅行に行きました。

1日目は奈良へ行き、水平社博物館の見学と西光寺で講話を聞いた後、東大寺と奈良公園を見学しました。

2日目は京都の班別自主行動で、三つの班がそれぞれ金閣寺や伏見稲荷、太秦の映画村など、事前に計画を立てた場所にバスや市電を乗り継いで移動しました。

3日目は大阪へ移動し、大阪城や道頓堀を見学しました。池田市のカップヌードルミュージアムでは、自分だけのカップヌードルを作る体験活動をしました。

初めての経験でハプニングもありましたが、とても充実した3日間になりました。

今回は、関西の往復は空路、京都・大阪間は新幹線、大阪では地下鉄と多彩な交通機関を利用しました。生徒たちは「水平社博物館の見学や講話を聞いて差別への見方が変わりました。『個性を認め合う』ことが大事ということがわかりました」と感想を述べていました。



《大阪城》



《カップヌードル博物館》

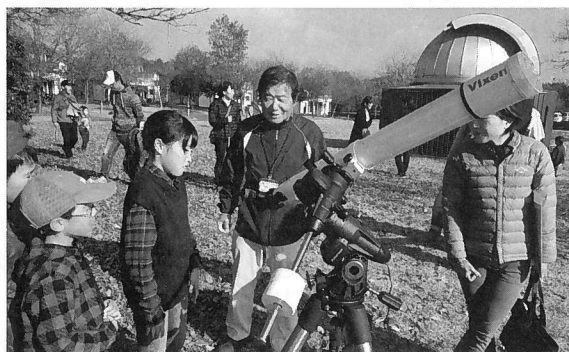
太陽の表面見えた～4年生PTA活動～

12月1日(土)、産山学園4年生はPTA親子活動の取組で、うぶやま天文台で昼間の太陽観察をしました。

昼食後、天文台の外に出てあった特殊なフィルター付きの望遠鏡で太陽の白色像を観察しました。普段は黒点が観察できますが、今回は太陽の活動が穏やかな時期なので見ることはできませんでした。

その後、天文台の中の太陽専用の望遠鏡「H α 太陽望遠鏡」で太陽を観察しました。天気が良く、太陽が爆発した時に吹き出る地球の数倍の大きさの「プロミネンス(紅炎)」という炎も観察することができました。

最後に、天文台の平塚先生から太陽の寿命や太陽エネルギーと私たちの生活などの話を伺い、太陽について学習しました。



《太陽を観察中の児童》

義務教育学校先進地視察

12月11日(水)、産山学園教職員6名と教育委員会職員2名が、平成29年4月に義務教育学校として開校した八女市の上陽北浜学園を視察訪問しました。

上陽北浜学園は平成20年に近隣の小・中学校を統合して小中一貫校としてスタートした学校です。

今回の視察は、産山学園の取組みをさらに充実させるために行いました。

前期課程(小学校)での部活動や定期テスト、「初等科・中等科・高等科」という学年の区切りなど、産山学園の運営に参考となる視察でした。



《授業の様子を視察》

熊本県水とみどりの森づくり税

～豊かな森林を次の世代へ～

熊本県では、平成17年度から「熊本県水とみどりの森づくり税」(年間個人500円、法人千円～4万円)を活用し、水を蓄え、災害を防止するなどの森林の公益的機能の向上を図り、森林を元気にするための取組を展開しています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

熊本県水とみどりの森づくり税 検索

お問い合わせ先

熊本県農林水産政策課
TEL.096-333-2422



「くまもと林業大学校」【長期課程】 受講者募集!

熊本県は平成31年4月に「くまもと林業大学校」を開校します。

林業就業希望者を対象とした【長期課程】は、平成31年4月から200日間実施し、林業に必要な資格の取得から最新技術の学習まで幅広く習得できます。受講料は無料です。

受講にあたっては選考試験(試験、小論文、面接)を行います。受講申請の期限は2月15日までです。

詳しくは、熊本県農林水産部森林局林業振興課(☎096-333-2444)までお問い合わせください。(最新情報は、「くまもと林業大学校」HPをご確認ください。)

あなたの山林、誤伐・盗伐 大丈夫ですか?

◆山林の伐採や譲渡の前には、境界の確認をしましょう!

- ◇山林(森林)の境界を誤って、他者の所有地の立木を伐採してしまったことによるトラブルが増えています。
- ◇山林を伐採したり、立木を販売・譲渡したりする場合は、必ず、隣接地の所有者と境界を確認してください。
- ◇なお、伐採前には「伐採届」を役場へ提出することが必要です。
- ◇自分の山林が知らないうちに伐採された時は、まずご一報ください。

※山林の見回りなど、日頃からの管理が大変重要です!

■お問合せ先:産山村役場 経済建設課 (電話25-2213)

森林経営管理法が施行されます

林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立のため、森林所有者自らが適切に経営・管理できない森林について、市町村が仲介役となり、森林所有者と林業経営者をつなぐ、新たな制度がスタートします。

○森林を手入れすると地域の安全・安心につながります

○森林所有者の責務を明確化しています

- ・ 新たな法律では、「適時に伐採、造林及び保育を実施することにより、経営管理を行わなければならない。」と、森林所有者の責務を明確化しています。

適切に経営管理を行うことが難しい場合

- ① 市町村が森林所有者に、所有森林を今後どのように経営管理したいか、御意向を確認します。
- ② 市町村にお任せしたいと回答頂いたときは、市町村と協議の上、経営管理の委託手続きを行います。

- 市町村に森林を委ねて頂いた場合、
- ③ 林業経営に適した森林は、意欲と能力のある林業経営者に経営管理を再委託し、
- ④ 林業経営に適さない森林は、市町村が森林を管理します。

お問い合わせ先

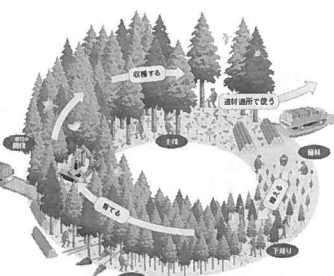
熊本県農林水産部森林局森林整備課

TEL: 096-333-2441

または 産山村役場 経済建設課

TEL: 0967-25-2213 まで

林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を目指します





こんにちは、健康福祉課です
～you are what you eat!～

成人用肺炎球菌ワクチン予防接種のご案内

産山村診療所にて予防接種を実施いたします。
対象となる方は、早めに予防接種を受けましょう。

★対象となる方

・産山村に住民票があり、平成30年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方

★実施医療機関 産山村診療所（電話25-2011）

★実施期間 平成31年1月4日（金）～3月29日（金）

- ・1週間前に、必ず、産山村診療所へ電話申込みを行ってください。
- ・予診票、保険証、自己負担金（2,000円）をご持参ください。

*入院等により産山村診療所以外の医療機関で予防接種を希望される場合は、保健師までご連絡ください。

肺炎球菌感染症は、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。肺炎球菌による肺炎は、成人の肺炎の25～40%を占め、特に高齢者での重篤化が心配されています。予防接種を受けてから肺炎球菌ワクチンに対する抵抗力がつくまで3週間程度かかり、その効果は少なくとも5年以上継続するとされています。

肺炎球菌感染症は、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。肺炎球菌による肺炎は、成人の肺炎の25～40%を占め、特に高齢者での重篤化が心配されています。予防接種を受けてから肺炎球菌ワクチンに対する抵抗力がつくまで3週間程度かかり、その効果は少なくとも5年以上継続するとされています。

（☎25・2212）

■お問い合わせ先 健康福祉課



謹賀新年

—1月の学校図書室開放日—

12日(土)・26日(土)10:00～15:00

本友の集い 12日(土)13:30～ 初めての方も大歓迎

平成31年亥年、あけましてめでとうございます。イノシシは今では害獣としてやっかいな存在ですが、太古から身近な存在でした。日本では縄文時代の遺跡から多くの骨やさらにはイノシシを模した土製品も出土しています。文学の世界では、ギリシャ神話や古事記・日本書紀に神々にも向かっていくどう猛な大イノシシが登場。東西の動物文学作家の椋鳩十とシートンはイノシシを主役に据えて見事にその生態を描き出しています。

先日村内のお店で美味しいイノシシ料理をいただきました。イノシシパワーにあやかって愚直ながらもまっすぐに前をみて頑張っていきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いします。



こんにちは! ジェームズです。

ダヴェンポート・ジェームズ

『七種類の海の幸』

私の家族は昔、イタリアからアメリカに移住しました。イタリアにはクリスマスのお祝いに7種類の海の幸を食べるという文化があります。「7」という数字にはキリスト教では「7」つの儀式があったり、1週間が「7」日だったり、多くの意味があります。「7」というのはキリスト教にとって、とても重要な数字です。

イタリアの周囲はほとんど海に面しています。そのため、多くの海の幸が獲れます。しかしクリスマスに肉を食べることができず、12月24日に「エビ、イカ、マグロ、アンチョビ(※1)、キュウリウオ(※2)、タラ、ウナギ」の7種類の魚を料理して食べていました。私はこの中だとエビとイカが好きです。現代のイタリアではこの風習はあまり人気がありません。しかしアメリカではイタリア人向けのこの料理がとても人気があります。

※1 カタクチイワシの塩漬けをオリーブ油に浸したもの。

※2 シシャモに似ていて、きゅうりに似たにおいがある。

人権啓発広報(1月) —心豊かに生きるために

人権集会 ～優しさあふれる学園、村づくりのために～

12月8日（土）、平成30年度産山村人権集会が開催されました。今年は、産山学園の改修工事のため産山学園1年生から4年生は産山学園教室で、5年生から9年生そして一般の方はうぶやま保育園で行いました。

「OMOIYARIの歌」の全員合唱に始まり、小中学生の人権作文発表、そして産山学園では絵本の読み聞かせがあり、保育園では人権DVDを視聴し、たくさんの「やさしさ」があふれる産山学園、村づくりのために話し合うことができました。また、小中学生や村民の方々から寄せていただいた「ありがとうメッセージ」に優しい気持ちになることができました。

6年生の井野つくしさんの人権作文発表では、父母が営むうどん屋さんの昼食をとる間もないほどの忙しさのなかで、さりげなく皿洗いをしているつくしさんの優しさと家族の一員としての意識の高さに感心させられました。また、9年生の飯野柊子さんは、ヒゴタイ交流での言葉が通じなくても心は通じ合うのだという体験を通して、勇気を出して自分の思いを伝えることで様々な人とつながることの大切さを訴えました。



そして、読み聞かせ「いろいろななかぞくのほん」では、衛藤み先生が、家も家族構成も仕事も食事もそれぞれで、家族の形は色々違っていても家族は家族であることをユーモアたっぷりに読み聞かせをされました。子どもたちは家族の在り方について、みんな違ってみんないいと肯定的な感想をたくさん寄せていました。

さて、人権DVDでは「インターネットと人権～加害者にも被害者にもならないために」を視聴しました。事例1のドラマでは、SNSで知り合った「愛ちゃん」から言葉巧みに誘われて、つい下着姿の写真を送信してしまった高校1年生の香奈について紹介されます。ところが「愛ちゃん」とは真つ赤な嘘で、実は女子高生を装った30代の男でした。男はその写真を口実に香奈に会うよう強要します。そして、それを香奈に拒否されると、ネット上に写真を公開してしまいます。

事例2のドラマでは、麻理絵の友達的美由が、ネット上の日記に無断で麻理絵の部屋の写真を掲載します。後日、見知らぬ男から麻理絵のスマートフォンにメールが届きます。男はネット上の写真から麻理絵の学校や塾、そして自宅を割り出しつきまとうようになります。麻理絵は不安な毎日を過ごすようになります。また、それを知ったクラスメートは、原因を作った美由を無視するようになり、学校に行けなくなってしまいます。実は麻理絵の写真やアドレスがネット上に掲載されたのは、クラスメートの俊太が軽い気持ちで書き込みをしたことが原因でした。

ドラマを視聴した後、グループ討議で加害者にも被害者にもならないためにどうすれば良いか話し合いをしました。短い時間でしたが真剣な討議が行われ、次のような貴重な意見が出されました。

- ・インターネットは顔が分からないので、興味本位でアクセスすると危険な相手かも知れないので、知らない相手とのやりとりには注意する。
- ・相手は「なりすまし」や「架空の人物」を装っているかも知れないので、絶対に会わない。
- ・自分の下着姿を撮影したり性的な画像を撮影したり、メールで送らない。
- ・他人のプライバシーに関わる情報を、無断でネット上に掲載しない。
- ・写真に写り込んでいる映像から個人情報が分かってしまうので注意する。
- ・いったんネット上に掲載された写真や情報は、完全に削除することは難しいので、掲載する際は十分に注意する。

インターネットには、掲示板やSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）などコミュニケーションの輪を広げる便利な機能があり、その利用が進む一方で、その利用に際して、インターネットの匿名性を悪用した他人への誹謗中傷、根拠のない無責任な噂、個人情報の無断掲載、差別的書き込みなど、人権やプライバシー侵害につながる行為は後を絶ちません。

インターネットを利用する際には、その危険性と身を守るための知識とルールやマナーを守って利用しなければならぬと痛感させられた集会となりました。

（人権教育指導員 笹原）



村老人クラブ連合会様より車椅子を寄贈いただきました！

産山村老人クラブ連合会様より熊本地震の際にいただいた災害救援拠金を活用して福祉の為に役立ててもらいたいと村社会福祉協議会へ車椅子3台を寄贈いただきました。

社会福祉協議会では、村民の生活の便宜及び地域福祉の推進を図ることを目的に一時的に車椅子の貸出しを行っております。貸出しを希望される場合は下記連絡先までご連絡をお願い致します。

■お問い合わせ先

産山村社会福祉協議会 TEL:23-9300

《ゴールドクラブ企画》

「認知症サポーター養成講座」を開催しました！

12月17日(月)山鹿公民館において、ゴールドクラブメンバーと婦人会なども含めた27名が参加して認知症サポーター養成講座が開催されました。

当日は、認知症キャラバン・メイトの伊原美城子様(阿蘇市社会福祉協議会)にお越しいただき、『ユマニチュード』を使ったやさしい認知症ケアや認知症の種類、原因、症状、認知症の方と接する際の注意点および認知症予防・相談窓口などについてご講義いただきました。

参加者からは「母に対して、もっと優しくゆっくり話すようになります」「専門職に相談したり介護サービスを利用することで、何とか在宅で介護ができた。徘徊もあったので近所の方のサポートがありがたかった」「もっとたくさんの方の若い方にも、この講座を体験して認知症について理解してもらいたい」などの感想がありました。

講座終了後は、参加者の一人一人に対し認知症サポーターの証であるオレンジリングが配付されました。

今後のさらなる高齢化に加え、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になるとも言われるなか、認知症の方々とともに地域に生きる私たちが日ごろからできるサポート技術である「アイコンタクトや声かけ・話し方」などについて学ぶことができました。

本村では認知症サポーター養成講座を開催するグループを募集しています。詳しくは下記までお問い合わせください。

*『ユマニチュード』とは、NHKの「ためしてガッテン」などでも紹介された、認知症の人との関係性を改善し、円滑にコミュニケーションができるようになるケア技法として注目されています。

■お問い合わせ先:産山村地域包括支援センター 電話:25-2212
産山村社会福祉協議会 電話:23-9300



社協に寄せられた善意の寄付【12月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそうべく“地域福祉発展”のために、有効に活用させていただきます。

【香典返し】

・小野 清美様より(小園) 故ノサツ子様分として
～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～



社協だより

平成31年
第295号
発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心



福祉サービス
センター

「ほっと館」です

産山村大利657-2

tel0967-25-2233 fax0967-25-2281

クリスマス会

12月13日木曜日、ほっと館でクリスマス会を開催しました。今年も沢山の利用者様に参加して頂き、普段なかなか会えない方との交流を楽しまれていました。今年は24名のうぶやま保育園の園児たちが元気に可愛くダンスや舞踊を披露してくれました。また職員の出し物では、今年ほっと館に配属となった職員が麦畑を踊りました。変装して踊る姿に利用者様も大爆笑でした。



ほっと館にいると1年があつという間に過ぎました。来年はどんな年になるかなあ



私の孫も踊ってくれました。あつという間に大きくなって、孫の成長が一番クリスマスプレゼントになりましたね。

年長さんの女の子による綺麗な踊り。可愛い姿に皆さんうっとりでした。



年長さんの男の子によるカッコいい踊り。一つがばっちり決まっています！



年末年始のお知らせ

今年もほっと館をご利用いただきありがとうございました。ほっと館は12月30日～1月3日までお休みです。ご不便おかけしますがご理解宜しくお願いします。来年もほっと館をよろしくお願いします。よいお年をお迎え下さい。

分駐所だより

産山波野分駐所

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

産山村の村民の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

また、皆様には日頃、消防業務にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。今年はエルニーニョ現象の影響あつて暖冬の冬と言われていました。そして異常気象によつて寒暖の差が激しくなることもあり、より一層体調管理には気を使わなくてはなりません。そんな中ではございますが、どうかお体をご自愛ください。よろしくお願い申し上げます。

さて昨年は振り返りますと、西日本を中心とする台風などによつて深刻な被害をもたらした平成30年7月豪雨災害や4月に島根、6月に大阪そして9月に北海道を襲つた強い地震。今や災害は毎年日本の何処かで必ず発生し、留まることを知りません。

このような状況の中で住民の方々には、災害によつて不自由にならないよう日頃からの心掛けをお願いしたいこと、もし災害が発生した際には、当消防本部も早急に対応できるように日頃から研鑽を積むこと、そして関係機関との効率的な活動ができるよう連携強化を図っていく所存です。

本年も村民の皆様にとつて幸多き一年となりますことをお祈り致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

産山波野分駐所 職員一同



新規消防車

平成十年から約二十一年間、産山波野分駐所の火災現場の第二線で活躍してきたポンプ車、通称B D O Oが昨年の十一月十四日をもって現役を引退しました。写真上この車両は全国の消防本部が保有する消防車両の中では大変貴重な存在となっており、今では火災現場で見かけることもほとんどなくなっている車両でした。約二十一年間という長い期間で大きな故障もなく、産山波野分駐所の顔ともなっていた車両で少し名残惜しい部分はありましたが、これまでの活躍に敬意を表し、感謝の言葉で見送りました。そして同月、その跡継ぎ役として新たに「水槽付消防ポンプ自動車(以下タンク車)」が導入されました。(写真下)このタンク車は八百リットルの水を積載でき、車上には高性能な照明が搭載されています。他にも多数の資機材が積載されており、各種災害に対応できるようになっています。これらの性能に見合った活動が出来るよう一日でも早く機器の取り扱い方を習得し、さらにこれまでに以上の活動が出来るよう日々の訓練に力を入れていきたいと思ひます。

お問合せ・連絡先

阿蘇広域消防本部
0967-34-0024
産山波野分駐所
24-2766

やなわらBD-1(ブルーディーワン)

平成十年から約二十一年間、産山波野分駐所の火災現場の第二線で活躍してきたポンプ車、通称B D O Oが昨年の十一月十四日をもって現役を引退しました。写真上この車両は全国の消防本部が保有する消防車両の中では大変貴重な存在となっており、今では火災現場で見かけることもほとんどなくなっている車両でした。約二十一年間という長い期間で大きな故障もなく、産山波野分駐所の顔ともなっていた車両で少し名残惜しい部分はありましたが、これまでの活躍に敬意を表し、感謝の言葉で見送りました。そして同月、その跡継ぎ役として新たに「水槽付消防ポンプ自動車(以下タンク車)」が導入されました。(写真下)このタンク車は八百リットルの水を積載でき、車上には高性能な照明が搭載されています。他にも多数の資機材が積載されており、各種災害に対応できるようになっています。これらの性能に見合った活動が出来るよう一日でも早く機器の取り扱い方を習得し、さらにこれまでに以上の活動が出来るよう日々の訓練に力を入れていきたいと思ひます。



村民カレンダー

平成31年1月～平成31年2月

月日	曜	行 事 予 定	ゴミ 収集日	診療 所
1 / 1	火	元日		
2	水			
3	木			
4	金	仕事始め 未来館通常どおり	可燃物	○
5	土			
6	日			
7	月		可燃物	○
8	火	産山学園登校日(全校集会) 大蘇サロン(10:00～)	ビン・カン	○
9	水			○
10	木			○
11	金	農業委員会(予定) うぶやま健康講座(診療所13:00～)	可燃物	○
12	土	平成30年度熊本県体育協会表彰式 産山村消防団出初式(9:00～) 図書室開放		
13	日			
14	月	成人の日		
15	火	中山鹿・家壁サロン(13:30～)	可燃物	○
16	水			○

月日	曜	行 事 予 定	ゴミ 収集日	診療 所
17	木	乙宮サロン(13:30～)	リサイクル	○
18	金		可燃物	○
19	土			
20	日			
21	月		可燃物	○
22	火	南田尻サロン(13:30～)	ビン・カン	○
23	水			○
24	木	田尻健康づくり(13:30～)		○
25	金		可燃物	○
26	土	図書室開放		
27	日			
28	月		可燃物	○
29	火	産山サロン(13:30～)		○
30	水			○
31	木			○
2 / 1	金	平川サロン(10:00～)	可燃物	○

◎上記の行事は予定ですので、詳細については役場担当課までお尋ね下さい。